

冬の研究集会 「内湾の新たな水質目標を考える」 21世紀水倶楽部

【開催趣旨】 わが国の湖沼・内湾の水質は横ばい状況が続いており、河川水質の改善が下水道整備の進展によって進んでいるのに比べ、違いが目立ちます。内湾では富栄養化による貧酸素水塊の問題の一方、海苔の色落ちや貝類減少など栄養塩類不足などの可能性も出てきています。こうした中で、第7次の水質総量規制の検討が進められていますが、一方で、環境基準と負荷規制の考え方にもっときめ細かいものが必要ではないかという声が増えています。そこでこの研究集会では、内湾の水質環境の現状と課題、下水処理の考え方などの講演をいただくとともに、水質目標の指標や考え方について、NPO主催という特色を活かして自由なかたちで議論したいと考えます。

【開催時期】 2011年2月24日(木) 13:30～17:00

【開催場所】

(財)下水道新技術推進機構8F中会議室(東京都新宿区水道町3-1 水道ビル)
地下鉄有楽町線「江戸川橋駅」から徒歩3分、東西線「神楽坂駅」から徒歩8分

【プログラム】

第一部 講演

- 三河湾の水質環境と課題 13:40～14:20
名城大学大学院 総合学術研究科 鈴木 輝明 特任教授
- 放流先を考えた下水処理 14:20～14:50
日本ヘルス工業(株) 古賀 みな子 顧問
- 東京湾干潟ウォッチングから 14:50～15:10
21世紀水倶楽部 亀田 泰武 理事

第二部 総合討議

休憩を挟み、講演者、会場の参加者を交え、講演に対する質疑応答、内湾の水質目標に対する考え方などを議論したいと考えます。 15:20～16:50

【参加者および参加費】

研究集会参加費(資料印刷費) 会員、大学、公共団体等: 無料
民間企業等: 1千円

懇談会参加費 1千円

【申し込み】 21世紀水倶楽部HPの記入ホームからお願いします。申込み期限は2月15日(火)です。ただし、定員50名に達ししだい締め切らせていただきます。

(問い合わせ先) E-mail: sympo-info@21water.jp またはTEL 03-3980-4567(当日も)